

『第2次玉名市総合計画』
< 取組状況一覧 >

人と自然が輝き
やさしさと笑顔にあふれるまち
玉名



第1章 総則

第1 施策の目標指標

基本目標 ① 自然と暮らしを守る ふるさとづくり

小岱山及び金峰山系の山々や、市域のほぼ中央を流れる菊池川、そして有明海などは、本市の魅力の1つです。これら豊かな自然を守り、次代に引き継ぐために、自然環境の保全や環境保全への意識啓発、循環型社会システムの構築を目指します。

また、消防や防災、交通安全、防犯において意識啓発や資機材整備、活動支援などに取り組むとともに、消費者被害の未然防止、被害防止に取り組み、安心して暮らせる安全なまちづくりを推進します。

①-主要施策1 自然環境の保全

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
水資源や自然環境の保全について満足している市民の割合	13.2%	15.5%

①-主要施策2 環境保全への意識啓発

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
環境教育や環境美化の推進活動について満足している市民の割合	11.2%	12.5%

①-主要施策3 循環型社会の形成

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
ごみ処理や資源物のリサイクル活動などの推進について満足している市民の割合	20.0%	21.7%

①-主要施策4 安全・安心なまちづくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
安全・安心なまちづくりの推進について満足している市民の割合	15.1%	16.8%

基本目標 ② 人と文化を育む 地域づくり

生涯を通じて未来を拓く人材を育てることを目指し、知・徳・体のバランスのとれた人間形成のための学校教育や、自らを磨き、高めていくための社会教育、世界共通の人類の文化であるスポーツの充実に努めるとともに、ニーズに応じた安心な環境を整備します。

また、学校教育だけでなく、家庭の教育力を高めるとともに、家庭、学校、地域社会の連携を図り、次世代の「^{たまなびと}玉名人」の育成に努めます。

文化・芸術に関する基本方針に基づき、人と社会がつながる市民文化の創造や、文化遺産の未来への継承による豊かな地域の創造に努めます。

さらに、国際交流の推進と交流機会を活用したグローバル人材の育成に努めるとともに、包括協定大学である九州看護福祉大学等との連携・協力のもと、産学官連携による人材育成・定着を推進します。

②-主要施策1 学校教育の充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
学校教育や伝統芸能などの地域素材を活用した学習について満足している市民の割合	14.9%	17.0%

②-主要施策2 生涯学習の充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
文化センター等の社会教育施設の在り方や生涯学習の充実について満足している市民の割合	12.2%	13.4%

②-主要施策3 スポーツ活動の充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
スポーツの普及や健康づくりの推進について満足している市民の割合	10.5%	11.7%

②-主要施策4 文化・芸術の振興

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
文化遺産の保存や文化・芸術の振興について満足している市民の割合	12.6%	13.4%

②-主要施策5 国際交流の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
国際交流活動の推進について満足している市民の割合	11.4%	12.4%

②-主要施策6 高校・大学を生かしたまちづくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
高校・大学を生かしたまちづくりの推進について満足している市民の割合	8.5%	9.8%

基本目標 ③ 賑わいと活力ある 産業づくり

地域の賑わいと活力の再生に向けて、本市の恵まれた自然と立地環境により、古くから営まれてきた農林水産業をはじめとして、商工業及び観光などの振興を促進するとともに、独自の地域資源を活用した新しい産業の育成、新たな企業の誘致を図ります。

また、「しごと」が「ひと」を呼びこむ好循環の確立による地域活性化を目指し、人材育成と雇用創出への取組を推進します。

③-主要施策1 農林業の振興

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
農業経営への対策や農林業基盤の整備など農林業の振興について満足している市民の割合	7.4%	10.2%

③-主要施策2 水産業の振興

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
漁場や水産基盤の整備など水産業の振興について満足している市民の割合	5.0%	7.2%

③-主要施策3 商工業の振興

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
商店街の活性化や企業経営者への支援、優良企業の誘致など商工業の振興について満足している市民の割合	8.1%	11.8%

③-主要施策4 観光・物産プロモーションの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
観光情報の提供の在り方や観光商品の開発など観光の振興について満足している市民の割合	7.5%	9.7%

基本目標 ④ 便利で快適な 都市づくり

人口減少及び超高齢社会の多様なニーズに対応するために、都市計画のあらゆる施策について検討します。

広域幹線道路や地域間を結ぶ道路網の整備、公共交通の充実を図り、市民にとって安全で利便性の高い交通体系の実現に努めます。

また、安心して快適な住環境の整備や、移住・定住促進のための環境整備を推進します。

さらに、情報技術の発達に対応して、情報通信格差の解消に取り組むとともに、便利で快適、そして安全な情報基盤の整ったまちづくりを進めます。

④-主要施策1 道路交通体系の整備

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
幹線道路や生活道路の整備について満足している市民の割合	18.1%	18.6%

④-主要施策2 公共交通の維持・充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
バス等の公共交通機関について満足している市民の割合	12.9%	14.4%

④-主要施策3 住環境の整備・充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
定住促進の活動や公営住宅の整備、公園や緑地の整備などについて満足している市民の割合	13.0%	13.9%

④-主要施策4 景観まちづくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
街並み景観や自然の景観について満足している市民の割合	13.2%	14.2%

④-主要施策5 水道・下水道等の整備

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
水道や下水道などの整備について満足している市民の割合	25.0%	26.5%

④-主要施策6 情報・通信基盤の整備

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
超高速ブロードバンド網の整備等について満足している市民の割合	10.9%	12.4%

基本目標 ⑤ 健康で安心な 福祉づくり

生涯を通じて健康で安心して生活できるように、保健や医療・福祉の充実を図ります。

また、妊娠、出産から高齢期に至るまで住み慣れた地域でいつまでも暮らせるように、関係機関と連携し、必要なサービスの提供体制の確保に努めるとともに、地域で支え合う取組を推進します。

⑤-主要施策1 健康づくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
健康づくりに向けた取組や医療の提供体制について満足している市民の割合	11.8%	14.3%

⑤-主要施策2 子育て支援の充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
子育て支援に向けた取組について満足している市民の割合	10.9%	14.4%

⑤-主要施策3 地域福祉の充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
障がい者や高齢者の福祉について満足している市民の割合	10.0%	12.8%

⑤-主要施策4 医療保険制度の維持

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
医療費の抑制や国民健康保険制度の安定化に向けた取組について満足している市民の割合	11.9%	14.9%

基本目標 ⑥ 公平で誇りの持てる 社会づくり

自治基本条例を踏まえ、地域や市民活動における市民同士の信頼を深め、地域づくりへの参画、地域課題の解決に取り組むなど、市民主体のまちづくりを目指します。

一人ひとりの人権が尊重され、すべての市民がお互いの価値観・多様性を認め合い、その能力が発揮できる社会の実現を目指します。

⑥-主要施策1 協働のまちづくりの推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
市民協働による地域づくり活動等の推進について満足している市民の割合	7.2%	9.2%

⑥-主要施策2 コミュニティ活動の充実

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
支館活動や行政区の活動など、地域コミュニティ活動について満足している市民の割合	9.7%	11.3%

⑥-主要施策3 人権啓発の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
人権啓発や人権教育の活動の推進について満足している市民の割合	7.1%	8.6%

⑥-主要施策4 男女共同参画社会の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
男女共同参画社会の実現に向けた取組について満足している市民の割合	7.0%	8.5%

基本目標 ⑦ 健全な行政運営

市民と行政の協働による分権型社会の形成を目指すとともに、市の将来を見据えた持続可能な市政運営に向けて、自主性、自立性の高い自治体運営、適切な行政サービスの提供に取り組みます。

⑦-主要施策1 情報公開の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
広報紙等による行政情報や情報公開の在り方について満足している市民の割合	10.3%	12.3%

⑦-主要施策2 情報資産の適正管理

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
情報資産の適正管理に向けた取り組みについて満足している市民の割合	10.9%	12.4%

⑦-主要施策3 行財政運営の効率化

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
市役所の施設の在り方や行財政改革の取組について満足している市民の割合	8.5%	11.5%

⑦-主要施策4 広域連携の推進

施策の目標指標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和3年度)
近隣自治体と連携した取組について満足している市民の割合	8.5%	11.5%

第2章 『第2次玉名市総合計画』の進捗管理

第1 進捗管理等の根拠

玉名市自治基本条例第15条第3項の規定により、総合計画について、市民への周知を図るとともに、その進捗管理を適切に行うこととされています。

玉名市自治基本条例 抄

(総合的かつ計画的な市政)

- 第15条 市長は、総合的かつ計画的な行政を推進するため、基本構想を市議会の議決を経て策定するとともに、その実現のための基本計画及び実施計画をまとめた総合計画を策定するものとする。
- 2 市長は、総合計画の策定に当たっては、市民の意見を適切に反映するよう努めるものとする。
 - 3 市長は、総合計画について、市民への周知を図るとともに、その進行管理を適切に行うものとする。

第2 進捗管理項目及び進捗状況

『第2次玉名市総合計画』を着実に遂行するため、7つの基本目標ごとにその進捗を管理します。

基本目標 ① 自然と暮らしを守る ふるさとづくり

基本施策の 要旨	<p>▶ かけがえのない豊かな自然を市民の財産として次代に引き継ぐため、森林環境の保全や菊池川流域同盟の環境保全活動を核とした河川環境の保全に努め、「環境の先進地、環境立都 玉名」として更なる情報発信をしていきます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>森林環境保全と菊池川支流の矢護川の地下水涵養を目的に「大津の森」の再植樹及び下草刈りを行った。</p> <p>河川環境保全については、年2回の事業所排水調査及び菊池川流域の河川水質調査を実施した。</p> <p>また、「第28回菊池川の日事業」を実施し菊池川流域9市町による河川浄化をすすめ、流域の連帯の強化と水の大切さをPRするため、菊池川流域同盟ホームページ及びブログにて活動内容を随時更新・発信を行った。</p>		
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding: 5px;">担 当 課</td> <td style="padding: 5px;">環境整備課</td> </tr> </table>		担 当 課	環境整備課
担 当 課	環境整備課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 環境にやさしいまちづくりを推進するため、玉名地域温暖化対策協議会（環境応援団「エコの環たまな」）などの各種関係団体と連携し、環境保全に対する市民の意識啓発を図り、環境学習や学校教育と連携した子どもへの環境教育、リサイクル活動などを推進するとともに、これらの活動を行う事業者や市民団体などへの支援を継続します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>環境保全に対する市民の意識啓発、基盤整備、強化及び拡充を目指すとともに、地球温暖化対策活動を推進する環境応援団「エコの環たまな」に対し補助金の交付を行い活動の支援を行った。</p>		
<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding: 5px;">担 当 課</td> <td style="padding: 5px;">環境整備課</td> </tr> </table>		担 当 課	環境整備課
担 当 課	環境整備課		

基本施策の 要旨	▶ 地球温暖化防止や公害の防止については、県とも連携した取組を推進します。
令和元年度の 取組内容	各種公害苦情については、関係機関と連携を図りながら発生源等へ指導を行った。 水質汚濁 8 件、騒音 1 件、振動 1 件、悪臭 1 件、雑草繁茂 20 件、野焼き 10 件、油流失事故発生 8 件 合計 49 件
	担 当 課 環境整備課

基本施策の 要旨	▶ 市民や事業者による新エネルギーの導入を推進するため、市民への普及啓発や、太陽光発電に対する設置支援を行います。
令和元年度の 取組内容	平成 29 年度で事業終了
	担 当 課 環境整備課

基本施策の 要旨	▶ ごみの 3R であるリデュース(ごみの抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)を基本に、減量化、分別収集の徹底、不法投棄の防止、環境美化などを推進し、循環型社会システムの構築を目指します。
令和元年度の 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・リデュース：生ごみ処理装置の購入を補助し、生ごみ(可燃ごみ)の減量に取り組み、22 件、271,300 円の助成を行った。 ・リユース：有明広域行政事務組合東部環境センターとクリーンパークファイブにてリサイクルプラザを常設し不用品を受け付けの実施、リサイクルフェスタの共催に対し、のべ1,224 人の来館、421 人の研修受講、フェスタに1,219 人の来場があった。 ・リサイクル：分別収集を徹底、資源ごみのコンテナ回収を実施することで、資源物の再利用につなげ、これらと併せて不法投棄防止パトロールと回収を行い、不燃ごみ類の削減と環境美化を図った。
	担 当 課 環境整備課

基本施策の 要旨	<p>▶ 大規模災害に備え、市民、事業者の防災・減災意識の啓発を図るとともに、治山・治水事業等の災害予防・災害応急・災害復旧などの対策に取り組めます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>地区公民館やいきいきふれあい活動を通じ、出前講座を行うとともに、総合防災訓練の実施や、市民への防災・減災意識の啓発を図った。</p> <p>その他、防災ハザードマップの全面改訂を行い、市民の危機管理意識の向上を図るとともに、自主防災組織を含めた、自助、共助の普及啓発を行った。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担 当 課</td> <td>防災安全課</td> </tr> </table>	担 当 課	防災安全課
担 当 課	防災安全課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 消防防災施設の資機材整備や人材育成に取り組み、地域の防災力向上に向けた自主防災組織等の更なる充実・強化に努めます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>消防団員の個人装備（安全装備）の充実、消防団の救助用資機材を導入することで、活動能力、範囲の向上を図った。また、実際に起こりうる災害を想定し、実践的な訓練を消防署、警察署と合同で行い、関係団体との連携強化並びに消防団の人材育成を行った。</p> <p>自主防災組織については、地域防災力の向上に向け、地域防災の要となる消防団と併せて、地域住民で結成する自主防災組織の充実・強化を図る取組を実施した。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担 当 課</td> <td>防災安全課</td> </tr> </table>	担 当 課	防災安全課
担 当 課	防災安全課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 交通安全意識の啓発を図るとともに、防犯に関する啓発活動や地域防犯活動を支援します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>春・秋の全国交通安全運動を中心に、市広報・のぼり・ポスター・防災無線・街頭指導等により、子どもと高齢者の交通事故防止を主な目的として市民の交通安全意識の高揚を図った。</p> <p>また、交通安全関係団体と連携を図り交通事故防止及び安全施設の整備を行った。</p> <p>防犯に関しては、防犯団体への支援（負担金・補助金）を行うとともに、青色パトロール登録団体に対して、パトロールカーによる学校等の公共施設、通学路及び市内一円の巡廻業務の委託を行った。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td>担 当 課</td> <td>防災安全課</td> </tr> </table>	担 当 課	防災安全課
担 当 課	防災安全課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 全国的な問題となっている空家等について、発生の予防、適正な管理及び活用促進を図ります。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>管理不全な空家等を解消するため、玉名市空家等対策の推進に関する条例施行規則の整備を行った。</p> <p>また、庁内関係部署と連携を図りながら、予防・利活用・除却などの対策に取り組み、空家等の適正管理を行った。</p>		
		担 当 課	防災安全課

基本施策の 要旨	<p>▶ ネット通販等の新たな商取引や、悪質商法による消費者被害の未然防止、被害防止への適切な対応を推進します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>消費生活センターでは、消費者トラブル、債務等の相談を受けて、問題解決に向けた支援を行い、多重債務問題に関する場合には、弁護士等に繋げるなど、家計管理の支援を行うことで、問題解決を図った。</p> <p>また、消費者被害を未然に防ぐ取組として、消費生活に関する情報発信や、消費者教育・啓発事業を行った。</p> <p>その他、市民の困りごとや債務相談を受け付け、弁護士等が助言を行う無料法律相談事業を行うなど、被害防止への対策を図った。</p> <p>新たな取組みでは、改正民法に基づき、2020年に成人年齢引き下げを見据えた消費者教育の強化を行うこととし、成人式における啓発グッズの配付や九州看護福祉大学の学生を対象とした消費者教育を実施した。</p>		
		担 当 課	くらしサポート課

基本目標 ② 人と文化を育む 地域づくり

基本施策の 要旨	<p>▶子どもたちの「確かな学力」、「豊かな心の育成」、「健康づくり・体力づくり」に向けて、教育内容・方法の一層の充実を図ります。また、幅広い知識と柔軟な思考力に基づいて判断し、様々な変化にも対応できる子どもたちを養成していきます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>「確かな学力」の育成に向けて、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善及び中学校区ごとに設定した共通実践事項の徹底と家庭学習の習慣の確立を図る取組を行った。</p> <p>「豊かな心の育成」に向けて、「特別の教科 道徳」の趣旨・内容を踏まえ、「熊本の心」「熊本地震関連教材 つなぐ」等の効果的な活用や多様な指導方法の工夫・改善を図り、家庭や地域との連携による道徳教育の充実に努めた。</p> <p>「健康づくり・体力づくり」に向けて、学校教育全体を通して運動やスポーツに親しませ、自分の体力にあった体力づくりを推進する取組を行った。また、食に関する知識や実践的な態度を身につけさせ、望ましい食習慣の形成を図る取組を行った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">教育総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	教育総務課
担 当 課	教育総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶教職員研修を充実し、「信頼される学校づくり」に努め、地域に根ざした学校づくりを推進します。また、共に暮らし支え合う共生社会の形成に向けて、教育的ニーズに対応した「特別支援教育」の充実を図るとともに、障がいの有無に関わらず共に学ぶインクルーシブ教育システムの構築を目指します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>学校評価の活用や学校情報等の公開、学校応援団や学校評議員の活用、コミュニティスクールの推進などを通して、地域とともにある開かれた学校づくりを推進した。</p> <p>また、玉名市特別支援教育連携協議会地区別研修会を開催し、特別支援教育に係る教職員の資質向上に努めるとともに、特別支援教育支援員、適応指導教室指導員、特別支援教育コーディネーターなどそれぞれの立場や学校現場のニーズに応じた研修を行った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">教育総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	教育総務課
担 当 課	教育総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 日本人としてのアイデンティティや日本の文化に対する深い理解のもとに、豊かな語学力・コミュニケーション能力、主体性・積極性、異文化理解の精神などを身につけた国際的に活躍できるグローバル人材の育成に取り組むとともに、質の高い学習が受けられる学習環境の整備に努めます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>総合的な学習の時間の中で、「玉名学」の学習内容を教育課程特例校の指定後も引継ぎ、取組を進めている。玉名市の児童生徒が、郷土に誇りを持ち、社会性や道徳性、伝統や文化を理解し大切にする心、国際社会の中で自立する力等を身に付けることをねらいとして、小学校1年生から中学校3年生まで系統的に学習に取り組んでいる。</p> <p>また、玉名市独自で作成した英語学習プログラム「エンジョイ・イングリッシュ」のガイドブックとDVDは、小学校全学年分が完成し、全小学校及び一部の中学校において朝もしくは帰りの会の時間に実施し、英語学習に取り組んでいる。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">教育総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	教育総務課
担 当 課	教育総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 教育の場と緊急避難場所としての機能を持つ教育施設の計画的な整備に努めます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>児童、生徒がより良い環境の中で効果的な教育を受けられるよう整備するほか、指定避難所としての役割も担っているため、学校再編を推進し、必要な整備を行った。</p> <p>天水中学校区の学校規模配置適正化事業は、令和2年4月より小天小学校と小天東小学校を統合を決定した。玉水小学校を含めた学校再編については新しい学校づくり委員会で継続して協議する。</p> <p>学校施設の整備については、平成31年3月に策定した玉名市学校施設長寿命化計画をもとに、特別教室等の空調整備、玉名中学校の体育館・技術棟改築の設計業務を行った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">教育総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	教育総務課
担 当 課	教育総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 豊かな人間形成と生きがいくりに向けて、「自立」「協働」「創造」を前提とした生涯学習社会の構築に努めます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>図書館業務は、生涯学習のひとつの手段として読書を推進し、蔵書内容の見直し等を図り、市民のニーズ、各図書館の地域のニーズに合わせた選書を行った。また、時期、季節に合わせた特設コーナーを設置して、興味・関心を持ってもらうような工夫も併せて行った。</p> <p>各図書館でのクリスマスお楽しみ会や横島図書館まつり等、地域毎に地域と連携したイベントを開催した。</p> <p>読書活動推進事業は、年々興味を持つ方が増え、参加者は増加している。子供の頃から読書に親しむ習慣を身に付け、情操豊かな市民の育成に資するために行っている「読書感想文コンクール」については、継続して実施していく。また、「本を読んで五・七・五キャッチフレーズ」についても、各年齢層から多くの参加者が関心を持っていただいていることから、読書を通じた豊かな人間形成や創造力を育む社会教育の観点から、引き続き取り組む。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">コミュニティ推進課</td> </tr> </table>		担 当 課	コミュニティ推進課
担 当 課	コミュニティ推進課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 家庭内での育児や介護、道徳観の育成、郷土文化の継承など、家庭教育力の向上を図るとともに、幼・保、小中、高大の学校教育から一般社会、老後までをつなぐ「縦軸」と地域社会の連携による「横軸」との協働による社会教育の充実に努めます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>子どもの発達段階に応じて、家庭で大切にすべきことや子育てのコツなどを参加体験型の学習スタイルで学ぶ、「親の学びプログラム」を、新入生体験入学の時期及びP T A総会等の会合などで1 2小学校、2 中学校で実施した。</p> <p>地域社会との連携では、玉名中及び玉陵中校区の6 小中学校で地域学校協働活動推進事業を実施するとともに、市内の2 小学校で放課後子ども教室を実施したことにより、地域と学校が連携、協働し、地域住民及び団体等の参画により、社会総がかりで教育の推進を行うことができた。</p> <p>また、子ども会やP T A、青少年育成市民会議及び女性の会等1 1 団体の活動を支援することで、社会教育団体活動の振興と人材育成に寄与することができた。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">コミュニティ推進課</td> </tr> </table>		担 当 課	コミュニティ推進課
担 当 課	コミュニティ推進課		

<p>基本施策の 要旨</p>	<p>▶先人により育まれてきた独自の歴史文化遺産を保存・活用するとともに、次代の新たな文化の創造に向けて、市民の主体的、創造的な芸術・文化活動への支援や、新たな文化芸術拠点機能の充実を図ります。</p>	
<p>令和元年度の 取組内容</p>	<p>市内に所在する国・県・市指定文化財等27件について、その維持管理、保存措置、保存継承を所有者、地縁団体、保存団体等へ委託もしくは補助金を交付して実施することで、それらの適切な保存を図った。</p> <p>平成28年熊本地震により被災した文化財については、前年度から引き続き史跡永安寺東・西古墳の復旧事業を実施した。また、市指定重要文化財両迫間六地藏石幢について、業務委託による修復を実施した。</p> <p>文化財の公開業務としては、令和元年10月27日に、史跡大坊古墳、永安寺東古墳、石貫穴観音横穴、石貫ナギノ横穴群の公開を実施し、市内はもとより県内外から延べ440人の見学者が訪れた。</p> <p>文化活動を推進するため、市文化協会の活動運営や文化祭開催等に対して財政的支援をおこなった。また、岱明太鼓振興補助や文芸団体の全国大会出場の激励金で文化芸術を後世に継承することを推進した。</p> <p>文芸団体の活動を充実させ、芸術・文化の普及振興をおこなった。</p> <p>令和2年3月末に完成した市民会館については、文化活動の中心拠点、また、市民交流の拠点としての機能拡大を図り、施設利用者の利便性の向上と、市民の方々から親しまれる魅力ある施設となるよう努めていく。</p>	
	<p>担 当 課</p>	<p>文化課 管財課</p>

基本施策の 要旨	▶文化体験やまちづくり活動を通じ、地域に誇りを持てる後継者の育成と創造性豊かな人材育成を図ります。	
令和元年度の 取組内容	<p>玉名市の未来に向け、社会の各分野において指導的役割を果たすべき創造性豊かな人材を育成するため、研修会への参加または研修会等の開催に対し助成を行った。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外研修 2件 136,000円 ・国内研修 2件 126,000円 ・研修会等の開催 2件 61,000円 合計 323,000円 <p>博物館では、「金栗四三展」を実施し、当館収蔵の約1,000点の資料を8か月間3期に分けて展示した。15か所の解説を聞ける音声ガイドを導入して展示内容をより理解しやすくし9,485人の観覧者があった。もう一つの企画展「玉名の米作り～二千年の歴史～」では、弥生時代から現代までの資料を通して米作りの歴史を紹介。体験コーナーを設け、子どもから大人まで楽しみながら歴史を学べるようにした。</p> <p>地元の日本人初のオリンピック選手や、日本遺産に認定された豊かな米作り文化を通して、地域に誇りを持てる後継者の育成を図った。</p> <p>また、催し物では「西依成斎頭彰書道展」など5件、コンサートでは「ねむの木コンサート」など2件、「冬の科学体験」など3件の体験学習を開催し、創造性豊かな人材育成を図った。</p>	
	担 当 課	地域振興課 文化課

基本施策の 要旨	▶市民音楽祭やスクールバンドコンサートを行うなど本市の地域資源を活用し、いつでもどこでも音楽に触れ、親しむことができる「音楽の都 玉名」づくりへの取組を強化します。	
令和元年度の 取組内容	<p>「音楽の都 玉名」づくりの核となる玉名市民音楽祭では、「音楽の花束をあなたへ～ありがとう市民会館～」と題し、1部では、玉名市に関係する5人以上10人未満のグループ8団体が伝えたい想いや市民会館への感謝の気持ちを歌で表現した。2部のゲストは、2VOICE（元サーカス）が出演した。満席の観客も芸術性の高い音楽を鑑賞できた。</p> <p>スクールバンドコンサートでは、市内の小中高大学に呼びかけ、多様な出演で、日頃の音楽活動の成果を発表し、他校と同じステージに立つことで交流を行う予定だったが、台風で中止となった。</p>	
	担 当 課	文化課

基本施策の 要旨	<p>▶ 子どもの頃から生の音楽にふれ、感性を高める機会を充実するとともに、多くの市民が音楽活動に参加し、多様に交流する機会をつくります。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>市内保育施設・小中学校に、玉名市アーティストバンクに登録しているアーティストを派遣する「音楽アウトリーチ事業」を32カ所実施し、約4,460人の児童・生徒が生の音楽を体験した。プロの生演奏にふれ、実際に楽器を演奏する体験などを通じて、感性豊かな心を育んでもらうとともに、音楽への興味を持ち、身近に音楽を感じてもらうことができた。</p> <p>また、毎月開催している「市役所ロビーコンサート」では、来場者が850人と数多くの市民が身近に生の音楽に触れることができ、アーティストや参加者と一緒に歌ったりすることで、交流する機会を作った。</p>	
	担 当 課	文化課

基本施策の 要旨	<p>▶ 本市の地域資源を生かした友好・姉妹都市をはじめとした様々な分野での交流を推進するとともに、交流機会を活用して市民の国際感覚と国際的視野の醸成を図ります。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>姉妹都市のクラリダ市の受入を令和2年度に予定しており、先方との日程調整や受入の際の行事等について企画した。</p> <p>また、玉名国際交流協会については、継続し安定した会の運営のため、会員数を増やし自主財源の確保を図り、市補助金に頼らない経営状況を継続して促した。</p> <p>その他、国際交流奨励費補助金については、より多くの者が利用できるよう運用などの見直しを検討し、市民の国際感覚の醸成を目指した取組を行ったが、1月以降は新型コロナウイルスが影響し、申し込みがなかった。</p>	
	担 当 課	企画経営課

<p>基本施策の 要旨</p>	<p>▶ 包括協定大学である九州看護福祉大学などと連携・協力し、医療・福祉分野だけでなく様々な分野において、産学官連携による人材の育成・定着を推進します。</p>		
<p>令和元年度の 取組内容</p>	<p>包括協定大学との連携・協力の実績については、九州看護福祉大学が 40 事業、熊本県立大学が 10 事業を連携し実施した。また、未協定の大学との連携も 9 事業実施した。</p> <p>大学との連携事業項目は、「委員等委嘱」、「講師派遣」、「事業共催」、「調査・研究」などとなっている。</p> <p>引き続き、大学との連携・協力について、より多くの事業で活用を図る。</p>		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="874 813 1106 889">担 当 課</td> <td data-bbox="1106 813 1444 889">企画経営課</td> </tr> </table>		担 当 課	企画経営課
担 当 課	企画経営課		

基本目標 ③ 賑わいと活力ある 産業づくり

基本施策の 要旨	▶安全・安心な農産物の生産性の向上を図るため、農業生産基盤整備等の取組を推進します。
令和元年度の 取組内容	認定農業者や新規就農者を中心に、強い農業づくり総合支援交付金事業（5件）、産地パワーアップ事業（1件）、攻めの園芸生産対策事業（7件）、玉名市農業機械等整備事業（15件）などの補助事業を活用することにより、良好な条件を整えた生産性の高い農地において、施設園芸や露地野菜での収益確保や担い手への農地集積につながり、地域農業の収益力向上が図られた。
	担 当 課 農林水産政策課

基本施策の 要旨	▶農産物加工品づくりの促進とともに、新たな仕組みによる農業従事者の拡大を図るため、観光や6次産業化との連携による付加価値の向上により営農意欲を高めるなど、多様な農業を推進します。
令和元年度の 取組内容	農産物加工品づくりの推進について、6事業者の新商品づくりや販路拡大等の取組みに対して1,643千円を補助した。 農業従事者の拡大については4名が新規就農し、その内新規就農者の就農支援である農業次世代人材投資事業（経営開始型）を活用した就農者は1名だった。 また農作物の一層の周知を図るため、前年に引き続き大俵まつりと産業祭を合同開催し、より多くの来場者に地元農水産物のPRを行った。そして全国でもトップクラスの生産量を誇るイチゴ、トマト、みかんについては、昨年同様、トップセールスや渋谷フェスティバル等のイベントを開催し、農産物の消費拡大や知名度向上に努めた。
	担 当 課 農林水産政策課 ふるさとセールス課

基本施策の 要旨	▶ 森林の水源かん養をはじめとした公益的機能の保全と放置林の解消を進め、健全な森林への更新を行うとともに、新たな自然体験プログラムの導入等による林業雇用の創出を図ります。
令和元年度の 取組内容	森林整備等に必要な財源に充てるための森林環境税及び森林環境譲与税が令和元年4月より創設されたことを受け、令和元年9月に玉名市森林環境譲与税基金条例を制定し、玉名市森林環境譲与税基金に327万円を積み立てると共に、林地台帳システムを構築した。
	担 当 課 農林水産政策課

基本施策の 要旨	▶ 安全・安心な水産物の生産供給のため、漁場環境の保全と同時に効率的な新たな仕組みによる生産体制の構築を図ります。
令和元年度の 取組内容	アサリ資源の回復への取組みとして、玉名市、各漁協、企業の官民連携のもと試験漁場に水産肥料を設置し効果の実証実験を行った。滑石漁場では補助金を活用した覆砂事業を行ない漁場環境の改善を図り、各漁場では稚貝沈着促進や有害生物の駆除等が行われた。 ノリ養殖については、大浜漁協において、国補助である水産業強化支援事業を活用しノリ共同乾燥施設を建設し、効率的なノリ生産を行う生産体制が構築された。 資源を増やしながらか合理的に漁獲する栽培漁業の取組みとして、有明海へのクルマエビの稚エビ放流や菊池川への鮎・うなぎ・モクズカニ・すっぽんの稚魚を放流した。
	担 当 課 農林水産政策課

基本施策の 要旨	▶ 水産業の多面的機能を活かした新しい水産業の創出のため、関係機関団体の連携協力により、観光漁業等の取組を推進します。
令和元年度の 取組内容	アサリ漁場の改善、魚介類の陸上養殖等新たな水産業への参入を模索するため、玉名市水産連絡会議で先進地研修などを行った。 また、鍋松原海岸では観光地引網の他、漁協による潮干狩りを実施しており、これらを観光情報としてホームページ等にて周知を行った。
	担 当 課 農林水産政策課 ふるさとセールス課

基本施策の 要旨	<p>▶ 市内の雇用創出に多大な貢献が期待される工業団地等の用地確保に努め、優良企業の誘致活動を推進するとともに、技術習得支援等による地場企業の活性化や創業支援に取り組みます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>民間活力を導入した官民連携による産業用地の整備に向けて、玉名市産業用地開発支援事業を一昨年より立ち上げ、市ホームページ等で民間事業者の募集を行うとともに、産業用地開発の情報収集に努めた。</p> <p>新規企業誘致事業として誘致活動先を5件開拓し、既誘致企業アフターフォロー事業として、半導体関連の誘致企業の増設に関する立地協定を1件締結した。</p> <p>本市産業の振興及び雇用機会の拡大を図るため、新設等を行う地場企業に対し、必要な奨励措置を講じるための地場企業支援奨励金制度を確立し、本市における地場企業の立地を促進した。</p> <p>荒尾・玉名・鹿本で構成する城北地域先端技術波及促進協議会における取組みにおいて、講演会やセミナーの開催、中小企業大学校やひのくに道場などへの研修機関への参画を促し、企業の育成・支援に努めた。</p> <p>地域企業の人材確保・定着に繋げることを目的として、定住自立圏形成の一環で開催する「荒尾・玉名地域企業ガイダンス」については、準備を進めてきたが、新型コロナの影響により開催目前で中止となった。</p> <p>商工団体との連携により新規創業者向けのセミナーを開催。地域資源を有効に活用した創業支援を軸に、若者、女性、高齢者、U・I・Jターン者を主要なターゲットとして広くセミナーへの参加者を募った。また、空き店舗活用の補助事業へ結び付けを行い、セミナー受講者のうち、空き店舗補助を活用した新規創業が1件あった。</p>		
<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">担 当 課</td> <td style="padding: 5px;">商工政策課</td> </tr> </table>		担 当 課	商工政策課
担 当 課	商工政策課		
基本施策の 要旨	<p>▶ 中心市街地の個性的で魅力的な商店街の形成や、着地型観光商品の展開による交流人口の拡大により、中心市街地の賑わい創出に取り組みます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>中心市街地のコミュニティ機能強化のため空き店舗を活用する場合の補助事業及び商店街が共同施設を設置することに対する補助事業を進め、令和元年度においては、空き店舗を活用しての新規創業が1件、実績としてあった。</p> <p>また、商店街等が独自に行うイベントへの補助事業については3団体の実績があった。</p> <p>着地型観光商品については、ホテル事業者や旅行事業者から、運動と温泉を絡めたものや、商店街のなかでの菓子作り体験などの数商品が販売されて、誘客につながりは始めている。</p>		
<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">担 当 課</td> <td style="padding: 5px;">商工政策課</td> </tr> </table>		担 当 課	商工政策課
担 当 課	商工政策課		

基本施策の 要旨	<p>▶本市独自の地域資源を活用した着地型観光商品開発、観光まちづくり人材の育成を進め、国内外からの誘客拡大に向けて県北地域の関係機関との連携による広域的観光推進体制の構築を図ります。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>本市独自の地域資源を活用した着地型観光商品開発としては、旅行者目線での着地型観光商品開発に力を入れ、通年利用可能な商品の追加およびネット販売の強化を行った。これまで期間限定で催行していた既存商品を通年で販売できるよう見直し、さらに新たな商品も開発した。これらの商品はネット上で予約から決済までできるよう整備し、ネットで購入できる商品数をこれまでの5商品から11商品追加し16商品まで増やした。(旅行商品への総参加者数は488名)</p> <p>県北地域の広域連携としては、菊池市・山鹿市・和水町・玉名市と熊本県で構成する熊本県北観光協議会で、国内外の誘客に向けた取り組みを行っている。国内誘客事業として、4市町各会場で行う『キタクマアウトドアフェス』に加え、菊鹿ワイナリーを会場として菊池川流域を回遊するサイクリングイベント『キタクマ自転車の旅』を実施した。その他、媒体を利用した観光PRや、熊本県北観光協議会オリジナルブックカバーの作成を行い、県北地域合同での情報発信を行った。海外誘客事業としては、『SAKURAMACHI Kumamoto』にて館内デジタルサイネージやくまモンヴィレッジ内での動画放映、ステージイベントを実施。その他、インバウンド推進のための二次アクセス強化事業として『阿蘇くまもと空港/熊本市～県北4市町を結ぶ無料シャトルバスの試験運行』を実施した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">ふるさとセールス課</td> </tr> </table>		担 当 課	ふるさとセールス課
担 当 課	ふるさとセールス課		

基本施策の 要旨	<p>▶玉名市の農林水産物を活かした6次産業化商品の開発による「玉名ブランド」の確立とともに、国内外へのシティプロモーション活動の展開を図り、物産の流通促進による消費拡大、さらなる誘客の増大を図ります。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>6次産品の研究開発や販路開拓を推進するため、6事業者に対し6次産業推進事業補助金の支援を行った。また、福岡で開催された商談会に6次産業推奨品ブースを出展し、3事業者が推奨品のPRを行った。</p> <p>そのほか玉名市フェアを、東京、大阪、福岡で開催した。参加事業者は、物産事業者と6次産業事業者で延べ20事業者が参加して物販及び玉名市のPRを実施した。</p> <p>海外プロモーション活動としては、香港をメインターゲットに雑誌メディアにおける観光・物産プロモーション及び熊本県のPRを行うアンテナショップ「割烹櫓杏」と連携し、香港の高級日本食レストランとの商談会を開催し、玉名市農産物の海外販路拡大に取り組んだ。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">ふるさとセールス課</td> </tr> </table>		担 当 課	ふるさとセールス課
担 当 課	ふるさとセールス課		

基本目標 ④ 便利で快適な 都市づくり

基本施策の 要旨	▶ 広域的な交流・連携に向けて、国道 208 号玉名バイパスについては、交通量を考慮しながら 4 車線化に向けた働きかけを行っていきます。
令和元年度の 取組内容	玉名バイパスの 4 車線化については、その効果を見極めながら引き続き検討する。
	担 当 課 都市整備課

基本施策の 要旨	▶ 有明海沿岸道路（Ⅱ期）計画の熊本市～大牟田市間については、全線の国直轄による早期整備を要望するとともに、長洲町～大牟田市間については、早期着工を要望します。
令和元年度の 取組内容	有明海沿岸道路整備の早期実現に向けた取組は、有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会や荒尾・玉名地域の民間が中心となった有明海沿岸道路「荒尾・玉名地域」整備促進期成会を通じて、道路整備の予算確保に向け、九州地方整備局をはじめ、国土交通省、財務省及び熊本県選出の国会議員に対し要望活動を行った。
	担 当 課 土木課

基本施策の 要旨	▶ 主要施設へのアクセス道路の充実に努めるとともに、市域の一体的な発展を図るために、市域内交通のネットワークを整備し、利便性と定時性の確保に努めます。
令和元年度の 取組内容	道路新設改良事業では、岱明玉名線の道路整備（県道長洲玉名線から JR 軌道敷きを高架し県道 3 4 7 号までの区間 施工延長 L=425.7m 幅員 W=13.0m）を行い、災害時の緊急輸送道路の確保、防災機能の向上を図った。 その他、道路改良工事 4 件、舗装工事 1 件を実施し、生活道路環境（幅員狭小、道路排水不良、歩道なし等通行支障）を改善し、快適で安全性の高い道路環境の確保を図った。
	担 当 課 都市整備課

基本施策の 要旨	▶ 既存道路・道路施設の計画的な改修、適正な維持管理に努めます。
令和元年度の 取組内容	玉名市道の15路線、約2.06kmの道路改良を行い、車両が安全に通 行できるよう措置した。また、側溝の新設及び改修を7路線約0.56k m、舗装の改修を23路線約4.04km行い、適切な市道の維持管理を 行った。
	担 当 課 土木課

基本施策の 要旨	▶ 効率的で利便性の高い公共交通体系の構築を目指し、バス路線の運行効 率化や公共交通不便地域の解消、既存の公共交通の利便性の向上、公共 交通の利用促進に取り組みます。
令和元年度の 取組内容	「公共交通不便地域の解消」を図るため、乗合タクシーの運行エリアの 拡張を行った。(しおかぜタクシー：睦合地区、いちごタクシー：豊水地区) また、交通不便地域に居住する市民の日常的な移動実態、公共交通の利 用状況、問題点等を把握し、今後の対応を検討する際の基礎資料とするた めに、地域の公民館(10箇所)においてニーズ調査を実施した。 (調査期間：R1.6/5～6/26、対象者：梅林地区の介護予防事業の参 加者、回答数：109) 当該調査結果等に基づき、タクシー事業者と協議を行い、乗合タクシー を令和2年4月より梅林地域で試験運行し、同年10月より小田・梅林地 域で本格運行する運びとなった。 また、エリア拡大に伴う予約体制の改善を図るために、予約システムの 導入について検討を行った。
	担 当 課 地域振興課

基本施策の 要旨	▶ 新玉名駅周辺整備構想区域については、民間活力による開発を誘導・支 援していきます。なお、事業者の進出時には、無秩序な開発にならないよ う努めます。
令和元年度の 取組内容	整備計画策定のため、企業約3,000社を対象とした事業者意向調査、 整備区域(35.6ha)地権者約140名を対象とした土地利用意向調査、 文化財予備調査(約4ha)を実施した。今後、県市関係部局との協議を交え ながら、令和2年の策定を目指す。 また、新玉名駅周辺の民間開発誘導を促進するため、進出希望企業との ヒアリングを実施した。
	担 当 課 都市整備課

基本施策の 要旨	<p>▶ 交通拠点機能の充実のため、駐車場の整備など利用者の利便性を確保します。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>新玉名駅駐車場の混雑解消と利用者の利便性確保のため、平成31年4月より駐車場有料化及び指定管理者制度の導入を行った。 有料化により慢性的な駐車場不足問題については一定の効果があった。繁忙期に生じる一時的な駐車場不足に対応するため、令和2年1月に第2駐車場車室8台分の拡張を行った。</p>	
	担 当 課	都市整備課

基本施策の 要旨	<p>▶ 市民が安心して暮らせる住環境の実現を図るとともに、本市の魅力や資源を活かした移住・定住促進に向けた取組を推進します。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>少子高齢化の進行、今後確実に見込まれる人口減少に加え、働く場や学ぶ場を求める若者の大都市圏への流出が続く中、経済の停滞や本誌の財政運営への影響等が懸念されることから、郷土愛にあふれた市民が活発に集う「定住しやすいまちづくり」、「移り住んでみたいと思える地域づくりを進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2次住宅取得補助事業 市内に住宅を取得することに伴って転入した者に対して、住宅取得補助、住宅リフォーム補助、空き家取得補助、新幹線定期補助を行った。 <p>[実績]</p> <p>住宅取得補助：令和元年度新規44件、転入者139人 住宅リフォーム補助：令和元年度1件、転入者2人 空き家取得補助：令和元年度新規1件、転入者（住宅リフォーム補助と同じ人） 新幹線定期補助：令和元年度2件（1人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住相談会参加事業 東京及び福岡で開催される「ふるさと回帰フェア」等に相談ブースを出展。定住相談に応じることで将来の移住に結びつける。 <p>[実績] 相談会の開催：3回（東京2回、福岡1回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おためし暮らし事業 玉名暮らしに結び付けるため中長期滞在できる住宅を移住希望者に貸し付ける事業。しかし使用していた物件の住宅としての要件が難しくなったため管財課に移管、現在使用できる物件や事業内容を模索中であることから休止中。 <p>[実績] 利用者0世帯（0人）</p>	
	担 当 課	地域振興課

基本施策の 要旨	<p>▶ 公営住宅の計画的な維持管理を進めるとともに、移住・定住希望者などの住まいとして空き住戸を活用することを検討します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>市内の売りたい・貸したい空き家を登録し、移住希望者と住宅とをマッチングさせる「空き家バンク事業」を展開している。また、空き家バンク登録物件の家財道具等の整理費用を補助することで、空き家バンク事業の利用促進を図っている。成果としては、空き家登録件数3件、制度利用希望者登録件数13件、成立1件であった。</p> <p>公営住宅については、「玉名市公共施設長期整備計画」並びに「玉名市営住宅長寿命化計画」を基に、安全で快適な住まいを長きに亘って確保するため、外壁改修工事などを計画的に進め、長寿命化のための適正な維持管理に努めた。</p>		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="874 712 1106 824">担 当 課</td> <td data-bbox="1106 712 1437 824">地域振興課 営繕課</td> </tr> </table>		担 当 課	地域振興課 営繕課
担 当 課	地域振興課 営繕課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 公園・緑地については、既存施設の適切な維持管理に努めるとともに、「花の都 玉名」づくりを目指した各種団体による活動を支援します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>花の拠点づくりを行うことにより、地域が花でいっぱいになるよう事業を行った。花づくりを行う団体に、材料等（種、肥料、土、その他資材）を支給して支援。公共施設及び自治会等の申請者に、花苗の無料配布を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花づくり団体による花の拠点づくり活動を支援 支援団体8団体、43花壇 ・ 公共施設及び自治会等への花苗の無料配布 公共施設（市立保育所、小学校）20施設、合計4,680本配布 自治会等 申請22団体、合計8,910本配布 		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="874 1482 1106 1556">担 当 課</td> <td data-bbox="1106 1482 1437 1556">都市整備課</td> </tr> </table>		担 当 課	都市整備課
担 当 課	都市整備課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 菊池川が育んだ味わい深い景観の価値を高め、市民自らが誇りをもって語り、未来へ引き継ぐために、「玉名の景観を効果的にみせる戦略的な景観づくり」、「市民、事業者をはじめ、景観まちづくりに取り組む担い手づくり」、「景観に対する意識づくり」を推進します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>市の景観資源を広く周知するため、昨年度（平成30年度）に作成した玉名かるたを活用し、市民の景観への関心を高める活動を行った。</p> <p>「玉名かるた」の普及の一環として、「玉名かるた」大会や「菊池川あそび」といったイベントにおいて、かるたを楽しみながら市の景観や文化に触れる場を設けた。「玉名かるた」大会の参加者は32名（うち大人19名、子ども13名）であった。また、「玉名かるた」の販売を開始し、令和元年度は47セットを普及した。市内の小中学校や学童保育、九州内の博物館へかるたの贈呈、寄贈を行った。これにより、社会学習等教育の場での活用ができるようにし、「玉名かるた」の利活用の幅を広げた。</p> <p>市の景観形成基準に則した修景を施す際に、費用の一部を助成する玉名市景観形成支援補助金については、1件の申請があり、補助金の交付を行った。</p>		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="874 958 1107 1030">担 当 課</td> <td data-bbox="1107 958 1437 1030">都市整備課</td> </tr> </table>		担 当 課	都市整備課
担 当 課	都市整備課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 上水道については、市民生活に必要不可欠なものという視点から「信頼できるライフライン」を目指し、水源の確保と有効利用に努めるとともに、施設の適正な整備・更新を行い、経営の効率化を推進します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>水道事業の建設工事は、両迫間地区配水管布設工事他4工事及び東部地区改築更新事業として造成、さく井工事等、また改良工事は、築地地区配水管布設替工事他6工事を実施し、水道水の安定供給の向上を図った。</p> <p>今後も、安全で安定した供給サービスを永続的に提供できるよう適正な整備・更新を行い経営の効率化に努める。</p>		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="874 1559 1107 1664">担 当 課</td> <td data-bbox="1107 1559 1437 1664">上下水道総務課 上下水道工務課</td> </tr> </table>		担 当 課	上下水道総務課 上下水道工務課
担 当 課	上下水道総務課 上下水道工務課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 下水道については、生活環境や公衆衛生の向上、浸水の防止及び海や川などの公共用水域の水質保全に向けて、地域の実情に適した整備を進めるとともに、下水道施設の適正な維持管理、経営の効率化を推進します。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>公共下水道事業については、汚水管渠施設整備として、下前原污水枝線管路工事他10工事、立願寺污水中継ポンプ場の改築更新事業として、土木、機械及び電気設備工事を実施した。</p> <p>農業集落排水事業については、横島町地区機能強化事業として真空弁改修工事等を実施した。</p> <p>浄化槽市町村整備推進事業については、14基の浄化槽を設置した。</p> <p>浄化槽設置整備事業については、93基分の補助金を交付した。</p> <p>今後も地域の実情に適した整備を進めるため、下水道施設の適正な維持管理、経営の効率化を図る。</p>	
	担 当 課	上下水道総務課 上下水道工務課

基本施策の 要旨	<p>▶ 情報通信環境の格差解消に向けた取組に努めます。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>令和元年度に、総務省の「高度無線環境整備推進事業」が新たに創設され、民設民営一部補助方式による超高速ブロードバンド基盤の整備が可能な環境が整ったため、本事業を活用し、「玉名市超高速ブロードバンド基盤整備事業」を実施。</p> <p>整備費用の圧縮と短期間での基盤整備を完了することができ、令和2年春には整備地域において、通信事業者による光インターネットサービスの提供も開始される。</p>	
	担 当 課	情報管理課

基本施策の 要旨	<p>▶ 公共施設間を光ファイバ網で接続し、各種市民サービスの提供を行っており、セキュリティの確保に十分留意し、サービスの安定提供に努めます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>玉名（２）地区電線共同溝の完成に伴い、市光ファイバ網の一部を電線共同溝への収容を行った。</p> <p>学校の統廃合や保育所の民営化等により未使用となった光ケーブルの撤去を行い、電柱使用料等の費用の削減と管理する光ファイバ網の効率化を図った。</p> <p>業務システムについては、令和２年度の基幹業務システム更新に向けて選定委員会等の会議を開催し、更新の方針を決定した。</p> <p>ソフトウェアの導入・改修に関して、各課と協議を行い住民サービスの充実や業務の効率化を図った。また、長時間の計画外システム停止等は無く、安定的な運用を行った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">情報管理課</td> </tr> </table>		担 当 課	情報管理課
担 当 課	情報管理課		

基本施策の 要旨	<p>▶ スマートフォンやタブレット端末などの移動携帯の普及に対応するため、情報通信のセキュリティの確保に留意した無線 LAN 用アクセスポイントの設置などを検討します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>令和元年度に、市内の超高速ブロードバンド未整備地域への整備を実施し、市内全域で同等の光インターネットサービスを利用することが可能になり、市内全域で平等な無線 LAN 整備が可能な環境が整ったため、今後、公共施設所管部署と連携し、公共施設への無線 LAN 導入に向けた検討を行う。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">情報管理課</td> </tr> </table>		担 当 課	情報管理課
担 当 課	情報管理課		

基本目標 ⑤ 健康で安心な 福祉づくり

<p>基本施策の 要旨</p>	<p>▶生涯を通じて心身ともに健康な生活が送られるように、子どもの頃からの健康な生活習慣づくりを支援するとともに、各ライフステージ*に応じた保健予防活動等の取組を推進します。</p>		
<p>令和元年度の 取組内容</p>	<p>乳児訪問や乳幼児健診等で保護者へ予防接種の意義や受け方を説明し、予防接種率の向上に努めた。また、玉名郡市医師会や委託医療機関に説明会を開催し、安全な予防接種の実施体制づくりに努めた。</p> <p>40～54歳の男性に風疹の抗体検査とMR予防接種が全国で受けられるクーポン券を交付した。</p> <p>フッ化物洗口を実施する保育所、幼稚園、小学校、中学校に対して、年度初めの実施支援を行い、乳幼児期や学齢期からの歯科保健の充実によるむし歯予防を推進した。</p> <p>母子手帳交付時の妊婦に対して、歯周病検査の受診票を交付し、早産及び感染症予防を図り、低体重児出産予防のための事業を10月から開始した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">保健予防課</td> </tr> </table>		担 当 課	保健予防課
担 当 課	保健予防課		

<p>基本施策の 要旨</p>	<p>▶将来にわたり安心して暮らせるように、医療機関の機能分担と連携を図り、救急時にも対応した地域医療体制を整備します。</p>		
<p>令和元年度の 取組内容</p>	<p>新病院は、病床数402床、外来診療は27診療科を予定し、特に救急医療に力を入れ「断わらない救急医療」を目指している。</p> <p>加えて、建物は免震構造を採用し屋上にはヘリポートを設置、さらには、5日単独でライフラインを確保できる災害に強い施設を建設する。</p> <p>また、互いに連携することにより、緊急時や災害時に対応できる地域医療体制（負担金等による支出）を構築し、夜間休日救急診療体制運営事業、休日在宅当番医制運営事業、平日夜間診療助成事業等を実施した。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">保健予防課</td> </tr> </table>		担 当 課	保健予防課
担 当 課	保健予防課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 個々の疾病に対する予防対策と、保健・医療の連携に努めます。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>第2期玉名市保健事業実施計画（データヘルス計画）及び糖尿病腎症重症化予防プログラム実践計画に基づき、発症予防として特定健診後の特定保健指導の実施、重症化予防として糖尿病等重症化予防対象者に対する保健指導を実施した。</p> <p>実施にあたり、医療との連携が必要であるため玉名郡市医師会及びくまもと県北病院機構公立玉名中央病院の糖尿病専門医、腎臓内科専門医等との年3～4回の糖尿病腎症重症化予防ワーキング会議を実施し、保健医療との連携を図り、重症化予防に努めた。</p> <p>また、令和元年度は、重症化予防のため特定健診の受診率を上げるため玉名郡市医師会、歯科医師会、薬剤師会と共催の形で玉名市市民公開講座（CKD 慢性腎臓病）を10月6日（日）に行った。</p>	
	担 当 課	保健予防課

基本施策の 要旨	<p>▶ 子育て世代が安心して妊娠・出産を迎え、子育てができる環境を整備します。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>安心して産み育てることができる環境をつくるため、保健師等による妊産婦、乳幼児の家庭訪問、月齢ごとの乳幼児健診、育児相談、母子保健推進員活動など、切れ目のない支援体制の充実を図った。</p> <p>母子健康包括支援センターの母子保健支援員を中心に、要支援妊婦や初妊婦を対象に電話や訪問による支援、授乳相談、乳房ケアなどを行い、安心して育児ができる支援体制を整備した。</p> <p>不妊症と診断された夫婦を対象に、経済的負担軽減のため一般不妊治療費助成事業と早産や低体重児出産予防のために、膣分泌物細菌検査を10月から開始した。</p>	
	担 当 課	保健予防課

基本施策の 要旨	<p>▶ 高齢者や障がい者が、将来にわたって住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるように、ニーズに応じたサービスの提供体制の確保を図るとともに、地域で支え合う取組を推進します。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>障がいのある方の障がいの重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、有明圏域（荒尾市・玉名市・玉東町・長洲町・和水町・南関町）で、地域において障がい者が安心して暮らせるよう、居住支援のための機能を地域の実情に応じた創意工夫により整備し、障がいのある人の生活を地域全体で支えるサービス提供体制を構築するために「地域生活支援拠点等」を整備した。</p> <p>高齢者の自立支援に向けた虚弱な方を対象にした生活支援総合事業の提供を行った。また、高齢者が自発的な介護予防の取り組みができるよう地区公民館等を活用した「通いの場」、「いきいきふれあい活動」「ゆた〜っと元気体操」等の活動を促進した。</p> <p>生活支援体制整備事業を通じ、生活支援コーディネーターを2人配置し、地域資源の把握、地域活動組織の支援及び関係機関とネットワーク化を図り高齢者支援サービスの担い手となるボランティア養成講座等を実施した。</p> <p>住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるよう、在宅医療・介護連携推進事業を通じ在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために必要な支援を行った。（令和元年度実績：相談件数136件、多職種研修38回実施）</p> <p>認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉の専門家等が気軽に集い情報交換、相談等ができる場所として「認知症カフェ」を市5箇所設置し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう努めた。</p>	
	担 当 課	総合福祉課 高齢介護課

基本施策の 要旨	<p>▶ 生活困窮をはじめとする様々な問題に対して、総合的な相談支援を行います。問題解決のために関係機関等と連携し、地域資源を活用して暮らしやすい地域づくりにつなげます。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>生活困窮をはじめとする施策をより充実・強化のため、その状況に合わせて次の6つの事業を複合的に組み合わせ、包括的な支援、取組を行った。</p> <p>(1) 自立相談支援事業 (2) 学習支援事業 (3) 就労準備支援事業 (4) 家計改善支援事業 (5) 一時生活支援事業 (6) 住居確保給付金事業</p> <p>新たな、取組みでは、株式会社日本海水と県内初となる、「フードバンク玉名」に関する協定を締結し、提供食品の品質確保など協力関係を強化することにより、フードバンク事業の安定した運営に繋がった。</p>	
	担 当 課	くらしサポート課

基本施策の 要旨	▶ 国民健康保険の健全な運営を目指し、医療費の適正化や保険料の収納率の向上に向けた取組を推進します。	
令和元年度の 取組内容	<p>医療費の抑制として、レセプト点検の充実、より良い生活習慣保持のため産官学連携によるこくほ運動実践講座の開催、疾病を早期発見するため特定健康診査の受診率及び特定保健指導の実施率の向上、ジェネリック医薬品について広報での周知及び減額できる対象者へジェネリック差額通知書の送付等を行った。</p> <p>保険料の収納率の向上に向けた取組みとして、滞納者に対し短期間の被保険者証を発行し、面談することにより納税の機会を増やすとともに、催告と啓発等により納税意識の高揚を図った。また、債権を中心とした差押を強化し、徴収率向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度 徴収率（現繰計） 74.73% ・令和元年度 徴収率（現繰計） 77.13% 	
	担 当 課	保険年金課 税務課

基本施策の 要旨	▶ 後期高齢者医療の円滑な事業運営を図ります。	
令和元年度の 取組内容	<p>後期高齢者医療保険料の収納率の向上に向けた取組みとして、滞納者に対し、短期被保険者証を交付し、窓口での納付相談を実施し、被保険者の生活状況等に配慮した納付計画の作成。また、電話催告、臨戸訪問による保険料の徴収など、個々の被保険者の状況に応じた収納対策を実施した。</p> <p>被保険者の健康維持、医療費の抑制として、生活習慣病等の早期発見や早期治療のため、熊本県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、健康診査を実施した。</p>	
	担 当 課	保険年金課

基本目標 ⑥ 公平で誇りの持てる 社会づくり

基本施策の 要旨	<p>▶ 自治基本条例を制定し、市政に対する市民の役割や、市民に対する行政などの責務を改めて明らかにすることで、市民の市政への参画がより促され、また、市民の意見が反映された市民目線の市政運営を行います。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>条例の進捗管理のためのアクションプランの基、事業の管理運営を行うことと併せ、市ホームページでその結果を公表した。</p> <p>自治基本条例の推進や検証、見直しを所掌するため附属機関である「玉名市自治基本条例推進委員会（委員9人）」を令和元年度は1回開催した。</p>	
	担 当 課	企画経営課

基本施策の 要旨	<p>▶ 市内にある4つの公民館や21の支館を中心としたコミュニティ活動の充実を図るとともに、地域づくり活動の支援や人材育成、ネットワーク拠点づくりに努めます。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>市民を対象に生涯を楽しみ、充実させるため地域の実情にあった学習を提供し、生活の質の向上に役立てるとともに地域社会への参加を促進し連携意識の強化を図るため、令和元年度についても事業を継続し、中央18講座、岱明15講座、横島22講座、天水7講座を開催し、その成果を「生涯学習フェスティバル」で発表した。また、子ども向け講座や親子参加型の講座を開設し、幅広い年齢層の方たちが参加できる講座作りに努めた。</p> <p>21支館に対しては委託料を支出し、各支館においては文化交流の催事やスポーツ大会を自主的に開催し、地域内において健康増進や交流に努めている。また、支館長研修会や意見交流会の機会を設けることにより、支館長間の交流を通し、コミュニケーションを深め、情報共有を図った。</p>	
	担 当 課	コミュニティ推進課

基本施策の 要旨	<p>▶すべての市民、事業者が人権を大切にしながら、互いに協力して人権意識を高めるための取組を推進します。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>令和元年度は、前年度に引き続き、平成29年度に策定した「第2次玉名市人権教育・啓発基本計画」にもとづき、差別のない社会の実現を目指し、人権尊重の精神を育み、人権啓発を推進するため、主に以下の事業に取り組んだ。</p> <p>12月4日から12月10日（世界人権デー）までの「人権週間」において、法務局および人権擁護委員と連携しながら、街頭啓発活動を実施した。</p> <p>近年施行された人権3法（部落差別解消推進法、障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法）を周知するチラシを作成し、街頭啓発や各種講座等において配布し、啓発を実施した。</p> <p>人権の花運動事業（花を育てる過程で思いやりの心や生命の尊さを学んでもらい、人権意識の高揚を図るもの）を伊倉小学校で実施した。</p> <p>隣保館では、地域コミュニティの拠点として、啓発講座や相談事業を実施した。</p>	
	担 当 課	人権啓発課

基本施策の 要旨	<p>▶女性の活躍する社会の実現を目指し、男女共同参画に関する情報発信を進め、市民意識の啓発に努めます。</p>	
令和元年度の 取組内容	<p>『第3次玉名市男女共同参画計画』の2年目にあたり、「男女（ひと）がともに尊重し合い、自分らしく生きられる社会の実現」の目標達成に向け取り組んだ。</p> <p>啓発事業としては、10月に「男女共同参画フォーラム」（講師：増田明美氏）を開催した。また、毎年6月の「男女共同参画週間（6/23～6/29）」にちなみ、各図書館や市役所本庁舎ロビーにて啓発展示も行った。</p> <p>11月には、同ロビーにて「女性に対する暴力をなくす運動期間（11/12～11/25）」にちなみ、「パープルリボン運動」を展開し、啓発ツリー（パープルリボンを結ぶ）を設置し啓発を図った。併せて、11月は「児童虐待防止月間」でもあることから「オレンジリボン運動」も実施した。</p> <p>「啓発講座」においては、「女性の能力開発と能力発揮のための支援」、「男性にとっての男女共同参画の推進」、「男女共同参画の視点による人権を守る環境づくり」また、本市の課題と言える「固定的性別役割分担意識の解消」をテーマとし、市民が「参加しやすい講座」となるよう意識し、企画・運営した。ほかにも、九州看護福祉大学と連携し、男女共同参画の視点を踏まえた5講座を「公開講座」として共催し、広く市民に啓発を図った。</p> <p>毎月、広報たまなやホームページに関連記事・用語解説のほか、国の施策や関係機関の事業等を掲載し、市民の意識向上が図られるよう取り組んだ。</p>	
	担 当 課	人権啓発課

基本目標 ⑦ 健全な行政運営

基本施策の 要旨	<p>▶ 市民と行政の協働を促し、市政への参加意識を高めるため、広報・広聴活動の強化、情報公開の徹底に努めるとともに、個人情報保護対策を強化します。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>広報たまなを月に1回発行し、行政情報、まちの話題、子育て情報、特集などを掲載している。「住んでよかった、住みつづけたい玉名」をテーマに、市民の愛着度が高まる紙面づくりに取り組み、幅広い世代が読みたくなる広報紙づくりに努めた。また、ラジオ放送、ホームページ及び玉名市公式Facebook ページ「広報たまな」を活用し、市内外に玉名市の魅力を広く発信している。Facebook ページでは、特に写真や動画を中心に、イベント情報、観光情報、市政情報、緊急情報などの各種情報や、まちの話題など地域振興に係る情報の発信を行った。</p> <p>広聴活動として、本庁及び各支所に市政にアプローチ投書箱を設置するとともに、各種計画、条例等に対するパブリックコメントの募集を行い、市民の市政への参加意識の高揚を図った。また、広報誌、ホームページ等を通じて市政情報の積極的な公開に努めたほか、職員向けにマイナンバーを含めた個人情報保護に関する研修を実施し、職員の資質向上を図った。</p>		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 40%;">地域振興課 総務課</td> </tr> </table>		担 当 課	地域振興課 総務課
担 当 課	地域振興課 総務課		

基本施策の 要旨	<p>▶ 『玉名市公共施設等総合管理計画』に基づき、公共施設等の維持管理、市有財産の有効活用を計画的に行い、民間活力の導入を図るなど、効率的な管理運営に努めます。</p>		
令和元年度の 取組内容	<p>「玉名市公共施設等総合管理計画」の進捗管理として、インフラ及びハコモノ施設の保全計画・長寿命化計画等の進捗調査を施設所管課に行い、行政改革推進本部へ報告した。</p> <p>令和元年度に公共施設を、建替え、大規模改修、中規模改修・集約等した施設は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民会館ホール棟（建替え） ・伊倉児童センター（集約・廃止） ・伊倉ふれあいセンター：旧隣保館 (大規模改修により隣保館と伊倉児童センターを集約) ・旧三ツ川小学校（集約・廃止）民間売却 		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%; text-align: center;">担 当 課</td> <td style="width: 40%;">営繕課 管財課</td> </tr> </table>		担 当 課	営繕課 管財課
担 当 課	営繕課 管財課		

基本施策の 要旨	▶ 持続的な財政運営のため、施策の実行・管理・評価による進行管理の更なる徹底に取り組みます。
令和元年度の 取組内容	行政評価の手法として、事務事業評価を継続して実施し、P D C A サイクルによる効率的、効果的な行政マネジメントの構築を図った。 令和元年度は、事務事業の「事務ふりかえりと新規事業提案」を行った。事務ふりかえりは、実施している事務事業482本のうち298本を対象として評価し、問題点や課題を発見し、行政活動の改善や見直しに努めた。また、新規事業提案は翌年度以降に実施予定の新規事業52本のうち、目的の妥当性や事務事業の必要性等を評価し、45本（採択31本、条件付採択12本、一部採択2本）の事業化を図った。
	担 当 課 企画経営課

基本施策の 要旨	▶ 限られた財源の効率的運用とともに、適切な行政サービスを提供するため、適正な人員配置と職員の専門的能力、組織力の向上を図ります。
令和元年度の 取組内容	権限移譲やイベント業務増等により、前年度から19人増の530人の職員で行政運営を行った。 限られた人員を有効かつ効率的に活用していくため、「玉名市職員定員管理基本方針」を策定し、令和2年度の新規採用については、退職者数の確保と共に専門職の確保にも努めた。また、平成19年に策定した「玉名市人材育成基本方針」も10年以上経過しており、地方公共団体をとりまく状況の変化に対応するため、令和2年度策定に向けて見直しに着手した。
	担 当 課 総務課

基本施策の 要旨	▶ 歴史的・文化的なかかわり合いや、住民や行政同士の連携が深い有明広域圏における広域行政の推進とともに、都市機能や生活機能の強い結びつきと相互補完性が高い近隣自治体との連携を深めていきます。
令和年度の 取組内容	継続して、有明広域行政事務組合予算の議会費、一般管理費、監査委員費相当額を4期に分けて負担金として納付し、安定した広域行政が図られた。 また、玉名圏域定住自立圏（玉名市、玉東町、和水町及び南関町）では、生活機能の強化に係る政策分野、結びつきやネットワークの教科に係る政策分野や圏域マネジメントの強化に係る政策分野の30の具体的取組を行い、玉名圏域の都市機能と生活機能の確保を一体的に取組んだ。
	担 当 課 企画経営課

第 2 次玉名市総合計画

－ 進捗状況一覧 －

編集・発行／玉名市 企画経営部 企画経営課

〒865-8501 熊本県玉名市岩崎 163

TEL : 0968-75-1213

FAX : 0968-75-1166

E-mail : kikaku@city.tamana.lg.jp

URL : <http://www.city.tamana.lg.jp>

